



きぼうのいずみ

蘇原第二小学校
学校だより
第6号
令和6年10月21日

後期がスタートしました！

10月17日 後期始業式

前期の6つのたからもの

【学習】①「ブックトーク」で本の紹介ができるようになったこと②「話す」「聞く」姿がさらに良くなったこと

③ノートやプリントに自分の考えをたくさん書ける子が増えたこと

【生活】④地域の人に自分からあいさつができるようになってきたこと⑤最後までだまってきれいにそうじができる子が増えたこと⑥きれいな言葉づかいができる子が増えたこと

後期始業式は、全校一斉に体育館で行いました。体育館への移動や体育館で整列して座るとき、また、体育館で話を聞くときはどの子も私語をせず、集中して始業式に参加することができました。蘇二っ子の立派な姿に感動しました。

子どもたちに、後期は、前期頑張った6つのたからものについて、さらに輝く大きな宝物にしていこうと話しました。

始業式が終わり、全校で「いのちの歌」を合唱しました。体育館中に子どもたちの元気な声が広がり、後期も頑張ろうという意欲が伝わってきました。これからの成長が楽しみです。後期も子どもたちのために職員一同がんばりますので、教育活動へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



3年生ふるさと学習「蘇原のおまつり」について

3年生は、地域の行事について学習しています。夏は地域の方から「蘇原音頭」の踊り方を教えてもらいました。秋は、「おまつり」についてです。地域のシニアクラブから3名の講師をお招きして、「おまつり」について教えてもらいました。おまつりでは、毎年子どもたちはみこしを担ぎます。講師の方のお話を聞いて、みこしを担ぐ意味などを知ることができました。

秋休み中に「蘇原のおまつり」があり、とても多くの児童がおみこしを担いだことが分かりました。暑くて重くて大変だったけど、楽しかったという感想がたくさんあり、充実した秋休みを過ごせたことが分かりました。



「月下美人」の花が咲きました！

学校のミニミニアクアトトのお世話や、いずみ活動で切り絵の講師をしていただいている富田さんが、9月末頃学校に「月下美人」の鉢植えを置いてくださいました。「月下美人」は、夕暮れから夜に、大きく、白く美しい花を咲かせますが、朝にはしぼんでしまう特徴をもっています。昨年度は、咲いた花を持ってきていただき、少しの間でしたが、見ることができました。



今年も、鉢植えを持ってきていただいたので、子どもたちと毎日観察をしていましたが、10月20日に咲き始め、21日の朝に子どもたちと見るすることができました。大きくて真っ白な花の美しさに感動が広がりました。